

とめNNだより

令和元年7月発行
第17号

「とめNNだより」は、農業農村整備部(通称 NN 部)の広報広聴活動の一環として、登米管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせする目的で、年4回発行を予定しております。掲載内容についてお問い合わせ等ありましたら、管理調整班までご連絡ください。

【東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部広報広聴活動推進委員会】

■宝江小学校の農作業体験(種もみまき, 田植え)取材しました!(登米市中田町)

平成31年4月18日(木曜日)と令和元年5月20日(月曜日)に、登米市立宝江小学校で5年生による農作業体験が行われました。宝江小学校では総合学習の一環として農作業を行い、農業への理解を深めています。

まず4月18日ですが、田んぼに植える苗を育てるため、種もみを苗床にまく作業を行いました。具体的な作業方法は地元の農家の方々が指導して下さいました。



▲種もみをまいている様子

このときにまいた種もみは、農家の方が自宅でお世話をしてくれました。そして5月20日にはすっかり大きくなった苗を田んぼに植える作業を行いました。



▲生長した苗を田んぼまで運んでいます



▲田んぼに入るときは緊張する?

今回植えられた苗は、秋には立派な姿を見せてくれるでしょう。児童の皆さん、関係者の皆さん、お疲れ様でした!



■佐沼中学生の職場体験活動（登米市迫町）

当事務所において、令和元年5月15日（水曜日）～17日（金曜日）に「令和元年度登米市立佐沼中学校第2学年職場体験学習」が実施され、3名の生徒が来所しました。全体としては3日間の日程でしたが、当部では16日の午後に体験学習が行われました。

当日は、まず座学で農業農村整備事業について学び、それに加えて現場見学を行いました。現場見学では大規模化と汎用化を目的に整備している農地を見学しました。また、排水機場の見学、及びドローンの操縦体験も行いました。

職場体験をとおして、農業農村整備事業の一端を感じとってもらえたのではないのでしょうか。



▲当部の事業を説明している様子

■登米市沢田集落の援農ボランティアに参加しました（登米市津山町）

令和元年6月2日（日曜日）に、登米市沢田集落で「援農ボランティア」が行われました。

登米市の沢田集落では、トウモロコシ「^{みらい}味来」の栽培を行っています。当部では「農山村集落体制づくり支援事業」で一昨年から沢田集落の支援に取り組んでいますが、沢田集落協定の主催で、「援農ボランティア」の募集が行われたため、当部の部員4名も参加しました。昨年は「味来」の栽培が終わった後の片付けを行いましたが、今回は「味来」の植え付けなどを行いました。

天候にも恵まれ、午前中は主にサツマイモの苗を植える作業を、午後は主に「味来」の苗を植える作業を行いました。参加されたボランティアの皆さんは始めは不慣れな様子でしたが、時間が経つにつれ作業の要領が良くなっていきました。沢田集落の皆さんも作業が進んで助かったのではないのでしょうか。

参加者の皆さん、沢田集落の皆さん、大変お疲れ様でした！



▲恒例の集合写真です



宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所
農業農村整備部 広報広聴委員会（編集:管理調整班）

〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5

Tel : 0220-22-5169 ~復興へ 頑張ろう! みやぎ~

Fax : 0220-22-6015

E-mail : et-tmnbkt@pref.miyagi.lg.jp

URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-ns/>